

平成18年度 関西エコオフィス大賞

大賞（大企業部門）

宣言オフィス名	敦賀信用金庫〔福井県・敦賀市〕
業種	金融業
主な取組内容	廃棄物排出量の削減の推進

- 1) 営業店の店頭で、「マイバッグ宣言書」を備え付け、宣言された方にマイバッグを進呈し、そのバッグを買い物に利用していただくなど、レジ袋削減にとりくんでいる。
- 2) また、「エコ定期預金」、「リサイクル定期預金」を発売し、営業区域の敦賀市、美浜町、若狭町の燃えるごみの減少量または資源ごみ（リサイクル化）の増加量に応じて定期預金の金利を段階的に上乘せしている。
- 3) エコ定期預金の発売以来、営業エリア内の燃えるごみの量は、第1回目で15トン、第2回目で461トン、第3回目で559トンの減少となり、当金庫の取り組みがごみの減少に貢献しているものと地元自治体から評価されている。
- 4) また、地球温暖化の防止と循環型社会の構築に向けて、平成19年2月に福井県と「環境協定」を締結し、県と一体となって環境保全に取り組んでいる。

1 マイバッグ運動啓発チラシ



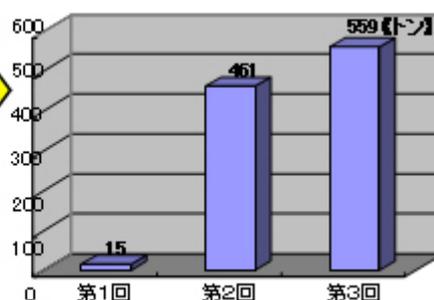
2 マイバッグ宣言書



3 ごみの減少量の推移



エコ定期預金発売後のごみの減少量



平成18年度 関西エコオフィス大賞

大賞（中小企業・団体部門）

宣言オフィス名	株式会社瀬田アーバンホテル〔滋賀県・大津市〕
業種	ホテル業
主な取組内容	バイオディーゼル燃料の採用と廃てんぷら油のリサイクルの仕組みづくりの推進等

- 1) 平成18年3月から、ホテルでの送迎用のマイクロバス・ワゴン車にバイオディーゼル燃料(BDF)を採用し、「廃てんぷら油を利用した燃料で走行しています」と送迎車両に大きなステッカーを貼り、アピールしている。
- 2) ホテルの飲食部門から出る「廃てんぷら油」のみならずホテルの提携飲食店やホテル従業員の家庭から出る「廃てんぷら油」をホテルで回収し、バイオ燃料の原料として業者に引き取ってもらっている。
- 3) 社内目標として、走行距離を「東海道」走行距離に置き換え、今月はどこまで行けるか?という具合に従業員の興味をそそりながら、楽しく廃食用油回収ができるよう取り組んでいる。
- 4) また、BDFを使用することによる温室効果ガスの削減量は、1年間で約0.1トンのCO₂削減を達成した。
- 5) 2003年より夏のエコスタイル(上着、ネクタイなし)を導入し、ホテルの共用部分の冷房温度を28℃に設定している。

1 廃食用油の回収 (従業員の家から回収した廃食用油)



2 BDF燃料使用の送迎用バス (ステッカーを貼っています)



平成18年度 関西エコオフィス大賞

奨励賞（大企業部門）

宣言オフィス名	株式会社ダスキんクリーンサービス事業本部 ダスキん桜川支店〔大阪府・大阪市〕
業種	清掃・生活関連サービス業
主な取組内容	グリーン配送の推進
<p>1) 支店で使用する配送用軽自動車全て(30台)を天然ガス自動車に切り替え</p> <p>2) 30台で年間のCO2排出量を約18トン削減</p> <p>3) 配送用軽自動車だけでなく、工場から支店までの配送トラックも天然ガス車に切り替えて、工場～支店～お客様という一貫したグリーン配送モデルを構築</p>	

奨励賞（大企業部門）

宣言オフィス名	大和信用金庫〔奈良県・桜井市〕
業種	金融業
主な取組内容	大和川水質改善への取り組み
<p>1) 大和川の水質と預金金利が連動する「大和川水質改善応援預金『大和川定期預金』」を企画・推進</p> <p>2) 各支店の営業担当者が各家庭訪問時に生活排水を押さえる呼びかけを実施</p> <p>3) 職員が地域の清掃活動「大和川クリーンキャンペーン」に参加</p>	

奨励賞（中小企業・団体部門）

宣言オフィス名	有限会社加藤商店〔三重県・桑名市〕
業種	廃棄物の収集運搬・処理業
主な取組内容	廃食油の回収・BDF利用の推進
<p>1) 2002年にBDF製造装置を導入し、2003年からごみ収集車をBDF100%で走行</p> <p>2) 地域住民、商工会女性部、JA女性部、自治会などに呼びかけ、各所に回収場所を設けるなど地域住民が参加しやすいように工夫しながら地域と一体で廃食油を回収</p> <p>3) 燃料費を約20%削減</p>	